

# 「こんにちは松江清心養護学校です」



島根県立松江清心養護学校

令和7年8月18日 第4号



今回は、夏期研修(肢体不自由教育、人権教育)についてお伝えします。ホームページでは、松江清心養護学校の行事や授業の様子等が分かる写真を掲載していますので、ぜひご覧ください。

## 肢体不自由教育研修会を行いました

～講師 香川県立善通寺支援学校 藤田五郎先生～



本校は、肢体不自由教育に係る情報を提供し、教育の充実を推進するセンター的な役割を担っています。その事業の一つとして、肢体不自由教育に携わる教職員の専門性の向上を図ることを目的とした研修会を企画・開催しています。今年度も県東部地区の肢体不自由特別支援学級担任と本校教員が本校に集い、肢体不自由のある子どもたちの学習内容や支援について研修しました。具体的な事例をもとに小グループで話し合ったり、バランスボールを使った効果的な指導方法について実技を交えて研修したりしました。事例検討後のまとめの講話では、肢体不自由のある子どもたちへの実態の捉え方や指導方法と共に、心理的ケアの大切さについても話され、「がんばって!」ではなく、「がんばってるよね!」の声かけをしましょう。」との話され、学校の子どもたち一人一人の姿が目に見え、胸が熱くなりました。

子どもたちの思いを丁寧に受け止めながら、一人一人の将来の夢や願いに寄り添い、輝く今と一緒に歩いていく存在になれるように自己研鑽に努めなければならない、との思いを新たにしました。1日でした。

研修会場では、支援に役立つ教材教具、文献等も紹介しました。



## 人権研修会を行いました ～講師 島根大学 武子愛先生～

7月29日(火)に、島根大学の武子 愛(たけし あい)先生を講師としてお迎えして『障害のある人たちの性～豊かな人間関係を育むために～』というタイトルで講演会をしていただきました。現在に至るまでの、障がい者の性の歴史的背景、性に対する正しい理解と知識、そして、その人の思いや願いも大切にしながら性教育をしていくことの大切さについて教えていただきました。人間が生まれながらにして平等にあるべき人権が、障がいの有無で守られないということはあってはなりません。障がいのある人が結婚し、家族になり、その後も安心して暮らしていけるように、子育て支援などの法整備が急がれます。武子先生から、「性は人権」という強いメッセージを受け、我々も教育現場で今できること、今伝えなければならないことを考え、全体で共有することでできた学び多い研修会でした。



『障害のある人たちの性～豊かな人間関係を育むために～』

